

御正忌報恩講奉賛 **和楽器コンサート**
わさんぼん
ユニット「**和三梵**」

12/23(日)午後3時頃より 尊光寺 本堂

入場無料

♪和楽器で奏でる伝統の邦楽から懐かしのポップス、どうぞお楽しみください♪

【津軽三味線】 **竹繁文章** Fumiaki Takeshige

山川町生まれ。中学生の頃からギターを始め、阿波踊りをきっかけに三味線を持つ。独学で津軽三味線を始め、後に三絃小田島流家元二代目小田島徳旺師に師事。2014~2017津軽三味線全国大会連続入賞「和三梵」リーダー



【尺八】 **三好勇斗** Yuto Miyoshi

徳島生まれ。14歳より尺八を山本眉山に師事。都山流尺八楽会準師範・師範ともに主席登第。竹号 三好栄山。徳島県音楽コンクール邦楽部門最優秀賞など、多数のコンクールで受賞。若手で運営する三曲未来コンサート代表を務める。



【和太鼓】 **秋山哲寛** Tethuhiro Akiyama

大阪府出身。「徳島和太鼓楽舎」演奏・指導者代表。16歳より和太鼓を始める。23歳より活動拠点を徳島に移し、「鴨島鳳翔太鼓」「太鼓の楽校」で演奏者指導者として活動。2017年には「徳島和太鼓楽舎」を立ち上げる。保育者・トレーナーの経験から、親しみやすい指導が人気で、各地で教室を開く。



尊光寺宗祖親鸞聖人
御正忌報恩講法要

日程

◆12月22日(土)◆

昼1時 報恩講法要 法話

夕5時 お齋(食事)

夜6時 大違夜法要 御伝鈔拝読 法話

◆12月23日(日・祝)◆

朝10時 門徒総永代経ならびに戦没者追悼法要 法話

随時 お齋(食事)

昼12時半 報恩講ご満座法要

御伝鈔拝読解説 法話

昼3時頃 和楽器コンサート「和三梵」津軽三味線・尺八・太鼓

(本年の法話講師 本願寺派布教使 岡部正顕 師)

浄土真宗門徒にとつてもっとも大切な法要です。どうぞ手を合わせ、仏さまの話しに心を寄せましょう。



御正忌報恩講法要

御正忌報恩講法要 日程

◆12月22日(土)◆

昼 1時 報恩講法要 法話

夕 5時 お齋 (食事)

夜 6時 大逮夜法要 御伝鈔拝読 法話

◆12月23日(日・祝)◆

朝10時 門徒総永代経ならびに戦没者追悼法要 法話

随時 お齋 (食事)

昼12時半 報恩講ご満座法要

御伝鈔拝読 法話

昼 3時 和楽器コンサート「和三梵」津軽三味線・尺八・太鼓
(本年の法話講師 本願寺派布教使 岡部正顕 師)

ほうおんこう

- 報恩講とは -

しんらん

報恩講は宗祖親鸞聖人のご命日(ご正忌)をご縁として、宗祖のご恩をしのび、そのご苦勞を通じて、阿弥陀如来のお救いを心に深く味わわせていただく法要です。正しくお念仏のいわれを聞かせていただき、身にいただいて、眞実信心の行者になることが聖人のご恩に報いる道であり、この法要は浄土眞宗門徒にとって最も大切なお勤めです。

親鸞聖人のご命日は弘長2年11月28日(西暦1263年1月16日)であり、尊光寺では12月22日・23日にお勤めいたします。

ごでんしょう

- 御伝鈔拝読 -

本願寺第3代覚如上人は、親鸞聖人のご遺徳を讃仰するために、その生涯の

業績を文章と絵で交互に描いた絵巻物をつくられました。後に多くの方々にご覧いただけるようにと、文章と絵が分けられ、それぞれ『御伝鈔』
ごえでん
「御絵伝」と呼ばれるようになります。

報恩講の折に、この「御絵伝」(四幅)を南余間にお掛けし、『御伝鈔』を拝読して宗祖のご生涯をのびせていただきます。

副住職がスクリーンにて解説します。



- 稚児参詣の募集 -

今年も報恩講(23日午後法要)に稚児参詣を募集いたします。かわいい衣装に身を包み手を合わせてみませんか。

3歳くらいから10歳くらいの子供さんの参加をお待ちしております。衣装を準備いたしますので事前に名前・年令・身長をお申し出ください。

尊光寺 0883-36-3026 まで



- お齋 - (食事)

尊光寺では、報恩講参拝のお接待として、参拝の皆様にご精進料理が当番より支度されます。予約などは不要です。どなたさまも、どうぞ伝統のお膳にお着きください。(23日のお昼)



- 執行当番 -

本年(平成30年)のお当番は、
【柿原組(北二条・南二条・小笠野田原)】です。
よろしくお願ひいたします。